

親子で天体観測

夜空を見上げてみよう

時期：12月
星は、すばる

今から一千年も昔、女流文学者の清少納言は「星はやっぱりすばるが良いですね」と著しています。狭い領域で淡い光を放つ星たちの群れは、日本人の感性に合うのかもしれない。すばるの語源は、集まるという意味の「統(す)べる」ですが、皆さんは、そこに星がいくつ集まっているか数えたことがありますか？



4個では少ない、5個で普通、6個で「いいね!」、7個ですごい、8個以上は特殊な能力(視力)の持ち主!? といったところでしょうか。世界的な星の伝承などを見ると6個といわれていることが多いです。自動車メーカーのスバルのマークも星が6個描かれています。しかし、双眼鏡や望遠鏡などで見れば、もっとたくさんの星が見えます。総数は百数十個ともいわれています。

「すばる」は和名で、正式名称はプレアデス星団。比較的若い星たちで、青白く輝いているので温度も高い方です。正に「情熱的な青年団」ですね。約6000万歳ですけど... (太陽は約46億歳)。

ちなみに、日立シビックセンター天球劇場には「プレアデスシステム」という名の最新鋭プラネタリウムが設置されています。実際のすばるはもちろん、天球劇場のすばる(プレアデス)も是非ご覧ください。星が見えすぎて特殊な能力の持ち主の気分を味わえることでしょう。

★日立シビックセンター 科学館
井上 清正

天文現象

- 12月14日(土) ふたご座流星群が極大(条件悪)
- 12月17日(火) 満月
- 12月22日(日) 冬至

ワンポイントアドバイス

12月中旬は、20:00～21:00の頃、冬の星たちを先導して南東の空に輝きます。

日立シビックセンター天球劇場の上映案内

- ★ドーム映像番組「ノーマン・ザ・スノーマン～北の国のオーロラ」 3月16日(日)までの上映
- ★「星と宇宙を楽しむプラネタリウム」 毎日14:30より上映中
- ★スターウォッチング「月と金星をみよう!」 12月11日(水)17:00～(新都市広場)
- ★クリスマス特別上映 12月23日(月・祝) ファミリー向け11:00、13:00、14:30、16:00
12月24日(火)大人向けアロマ上映18:30～

[問い合わせ] ☎0294(24)7731 <http://www.civic.jp>



日立シビックセンター科学館よりプラネタリウム入場券をペア2組にプレゼント。
17日必着で茨城朝日宛てハガキで応募を。